



第一礼拝次第

メッセージ：ネイスン・ビスガー師

プレイズリード：郭永東牧師

前奏		
頌栄	540	会衆
主の祈り		〃
プレイズ	「キリストの花嫁」 「わが主、わが神」	会衆
聖書朗読	申命記8：1-3	司会
祈禱	（旧約聖書 p294）	〃
賛美	90「ここもかみの」	会衆
メッセージ	「神のことばに よって生きる」	牧師
祈禱		〃
賛美	225「すべての人に」	会衆
献金祈禱		
報告		
頌栄	新生672b	司会
祝禱	牧師	会衆



第二礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

司会：郭永東牧師

聖書：ヨナ書1：1-16（旧約聖書 p1445）

メッセージ：「逃げるヨナ」

プレイス：「生ける限り主を」「こんな時」

賛美：新生369 新生520



ファミリー礼拝

聖書：マルコ14：27-42

メッセージ「こころは燃えていても」

<巻頭言>

「沖縄バプテスト連盟の宣教の歩み」

牧師 渡真利彦文

沖縄バプテスト連盟は1891年に宣教を開始し、2021年に宣教130年を迎えました。特に第二次世界大戦後に大きな働きをしたと言えるでしょう。敗戦直後すべてのことが信じられなくなった時に教会に導かれ、聖書に触れてイエス・キリストを信じ、教会に連なり、聖書を通して生き方を学んだ人も多いと思うからです。そして、第二次世界大戦後の歩みに焦点を当てると三つの分岐点を経験してきました。第一はバプテストの再結成（1955年）でした。第二は本土復帰に際し、本土の連盟や同盟に帰属するのではなく沖縄独自の連盟として歩むことを総会において決議したことです。第三は宣教百周年（1991年）を祝い、「沖縄から世界へ」漕ぎ出す宣教二世紀へのスタートの時でした。

ステッピングストーン（踏み石）と言われ、沖縄は困難の歴史を辿りました。その中でアジアのコーナーストーン（隅の頭石）としての歩みを主に祈り、今日に至っています。私たち連盟は教会数31、伝道所5、英語教会2、現在会員約1700（英語教会を除く）となります。私たち沖縄バプテスト連盟は、各個教会が主体的に加盟している群れであることを確認しています。

今朝は連盟の講壇交換です。「自立」と「協力」を標榜する私たち連盟加盟教会は相互に仕え合います。私たちの教会にはジョイチャペルからネイスン・ビスガー牧師がご奉仕してくださいます。期待して礼拝に臨みましょう。